

平成29年度 こども園評価

a できている b 十分ではない c できていない

I	教育の理念 子どもの最善の利益の考慮 ①子どもの人権の尊重②教育方針・教育目標	
I-1	理念が明文化されている	a
I-2	理念に基づく基本方針が明文化されている	a
I-3	理念や基本方針が職員に周知されている	a
I-4	理念や基本方針が保護者や地域の住民、関係機関等に周知されている	a
I-5	一人ひとりの子どもを尊重した教育について共通の理解をもつための取組を行っている	b
II	子どもの発達援助 1子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場 ①健康・安全で心地よい生活②子どもの主体的な生活 ③人との関わりをはぐくむ環境	
II-1	子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している	a
II-2	食事を楽しむことができる工夫をしている	a
II-3	乳児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている	a
II-4	健康診断・歯科検診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている	a
	2生活と発達の連続性 ①子ども観・発達感の理解と共有②発達過程に応じた教育③個人差への配慮 ④生活の連続性	
II-5	子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている	a
II-6	障害のある子どもが安心して生活できる教育環境が整備され、教育の内容や方法に配慮されている	b
II-7	長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されている	a
II-8	事業者の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている	a
	3養護と教育の一体的展開 ①主に乳児保育における養護と教育の一体的展開 ②主に1, 2歳児の保育における養護と教育の一体的展開 ③主に3, 4, 5歳児の保育における養護と教育の一体的展開	
II-9	こども園の教育方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した全体な計画を作成している	b
II-10	定められた手順に従ってアセスメントを行っている	a
II-11	サービス実施計画を適切に作成している	a
II-12	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている	a
II-13	提供するサービスの標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている	b
II-14	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している	b
II-15	利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている	a
II-16	利用者に関する記録の管理体制が確立されている	a

II-17	利用者の状況に関する情報を職員間で共有している	a
II-18	乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている	a
II-19	1, 2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている	a
II-20	3歳以上児の教育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育の内容や方法に配慮されている	b
II-21	小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている	b
4環境を通して行う保育・教育 ①保育の環境・人的環境・物的環境・空間・自然や社会事象等 ②環境の構成・再編成		
II-22	生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている	a
II-23	子どもが基本的な生活習慣を身につけ、身体的な活動ができるような環境が十分整備されている	a
II-24	子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの共同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている	a
II-25	子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている	a
II-26	子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている	a
III 保護者に対する支援 1家庭との緊密な連携 ①子どもの成長の喜びを共有②保育内容等の説明・応答責任 ③子育てに関する相談・助言④保護者への個別支援		
III-1	子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している	a
III-2	家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている	a
III-3	子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている	a
III-4	虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている	a
2地域における子育て支援 ①保育所機能の開放②関係機関との連携③情報提供		
III-5	利用者と地域との関わりを大切にしている	a
III-6	地域の福祉ニーズを把握している	b
III-7	地域のニーズに基づく事業・活動が行われている	a
III-8	事業所が有する機能を地域に還元している	b
III-9	必要な社会資源を明確にしている	b
III-10	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している	b
III-11	関係機関等との連携が適切に行われている	a
III-12	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している	a
III-13	サービスの開始にあたり利用者に説明し同意を得ている	a
IV 保育・教育を支える組織的基盤 1健康及び安全の実施体制		

①健康の保持及び増進②安全・衛生管理③家庭や保健・医療機関等との連携		
IV-1	緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている	a
IV-2	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている	a
IV-3	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している	a
IV-4	アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている	a
IV-5	調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている	a
2職員の資質向上		
①保育・教育の計画②保育教諭等の自己評価③こども園の自己評価④研修		
IV-6	サービスの内容について定期的に評価を行う体制を整備している	b
IV-7	保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている	a
IV-8	評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している	b
IV-9	必要な人材に関する具体的なプランが確立している	b
IV-10	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている	c
IV-11	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている	a
IV-12	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる	a
IV-13	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている	a
IV-14	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている	a
IV-15	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている	b
IV-16	実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている	a
3運営・管理、社会責任		
①法令等の遵守②個人情報等の取扱と苦情解決の責任		
IV-17	中・長期計画が策定されている	b
IV-18	中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている	b
IV-19	事業計画の策定が組織的に行われている	a
IV-20	事業計画が職員に周知されている	a
IV-21	事業計画が職員に周知されている保護者に周知されている	c
IV-22	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている	a
IV-23	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備している	a
IV-24	子ども・保護者のプライバシー保護に関する規定・マニュアル等を整備している	b
IV-25	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している	a
IV-26	施設長自らの役割と責任を職員に対して表明している	a
IV-27	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている	b
IV-28	質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している	a
IV-29	経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している	a
IV-30	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている	a
IV-31	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組をおこなっている	a
IV-32	外部監査が実施されている	c
IV-33	保護者からの意見等に対して迅速に対応している	a